

# 今週のモーニングセミナー報告

令和5年8月4日(金)の講話 <第622回>

テーマ：反始慎終

講話者：(一社)倫理研究所 研究員 宮内秀樹 様

## 『反始慎終』

宮内秀樹方面長のご講話でした。

7/30(日)、とあるパーティー会場で出逢った男女お二人に 8/4(金)モーニングセミナーにお誘いしたところ・・・即答で「はい！行きます。」砂川会長、網幹事、私：「5:20からリハーサル、5:30から役員朝礼もあります。もし良かったら、ここからご参加してみても良いかと思えます。」男女：「はい！」

8/4(金)早朝、予定通り男女来場。

笑顔もステキすぎる男女は、元気いっぱい明朗オーラを放ったひまわりさんを両手に抱えて来てくださいました。驚きいっぱいの時間だったかと思いますが、宮内方面長のお話を聴いてもらえて、私は勝手ながら、大満足です。

7/31(月)午前、車で国道11号線を移動していた時、日傘を差して暑そうに歩く母を見かけました。あくびもしていました。(夏の生あくび=脱水症状。)気になりつつも東西南北移動、業務をこなし、午後15時過ぎか、また11号線を移動していた時です。また、母が歩いていました。今度は、日傘なし、更に暑そうに休み休み歩いていました。そのすぐ先は病院とバス停。しかも日陰。そこを目指しているんだと勝手に思い込み？感謝の集い会場に車を走らせました。さあ、母に電話をしよう！業務関係の着信あり、そうこうしていたらすっかり忘れ、会場の駐車場に到着。と同時に娘から着信あり。「お母さん！今どこにおるん？消防に通報があり、ばあちゃんがバス停で倒れているが病院に行くことを拒んでいる。「えー—————！！」かくかくしかじか母に遭遇していたことを娘に話す。看護師である娘は、「それはいかん、脱水やな、強制的に病院に運んでもらう！また連絡する」。

感謝の集い：川又久万名誉研究員 テーマ「感謝」でした。( )

母は熱中症で救急搬送され点滴治療と娘の看護で命が繋がる。母は、猛暑の日中に歩くことを猛烈に反省していたと娘に連絡をもらいましたが大反省するのは私でした。

『反始慎終』13条 本を忘れず、末を乱さず

8/1(火)高松三木倫理法人会 MS では会長の挨拶で、また胸打たれる。『反始慎終』(詳細は会長に教えてもらってください)宮内方面長、いつもお世話になり有難うございます。

どの条も大切ですが、やはり、13条 本を忘れず、末を乱さず 『反始慎終』当たり前のことをきちんとする。良い習慣を継続、心残りをなくす行動をするには、やはり1番忘れてはいけない。

今ここに自分があるのは、親がいるから、親のまた親、本をたどって・・・宇宙の存在。

今ここに自分があるのは、見ることのできない奇蹟の連続。もっと自分を大切に、そして親を喜ばせよう！さあ、母の喜ぶ顔を見よう！宮内方面長には、いつも、絶妙のタイミングで再会し、そして優しく私に語りかけてくださいます。この度も、心より感謝申し上げます。有難うございます！(^人^)♡

担当者:安本 さゆり

まちにまった自単会で宮内研究員をお招きしてのご講話でした。方面長とはプロレスファン繋がりということもあり、前夜から非常にワクワクしながらお話しをお聞かせ頂きました。

今回のテーマ「反始慎終」。本を忘れず、さぬき市の立ち上げにご尽力頂いた先代に思いを重ね私たちは活動できていることに感謝を深めさせていただきます。

今週の金曜日は山の日。祭日でございますのでモーニングセミナーはお休みとなります。またお盆明けから元気な皆さまの顔をみられますこと祈念いたします。

会長：砂川 昌幸

## ※次回のご案内

<モーニングセミナー>

8月18日(金)朝6:00~7:00 会場：瀬戸内リゾートベッセルおおち

テーマ：3対1

講師：(一社)倫理研究所 名誉研究員 中西 浩 様

出席社数 20社 21名

香川県さぬき市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000 / FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp